

3 年
9
(1)

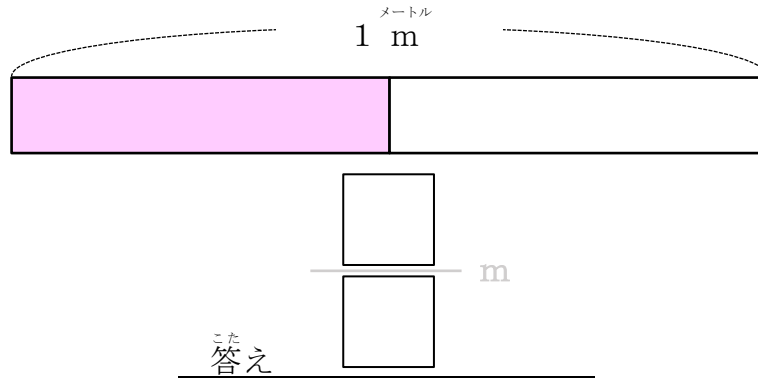
分数の表し方

年 組

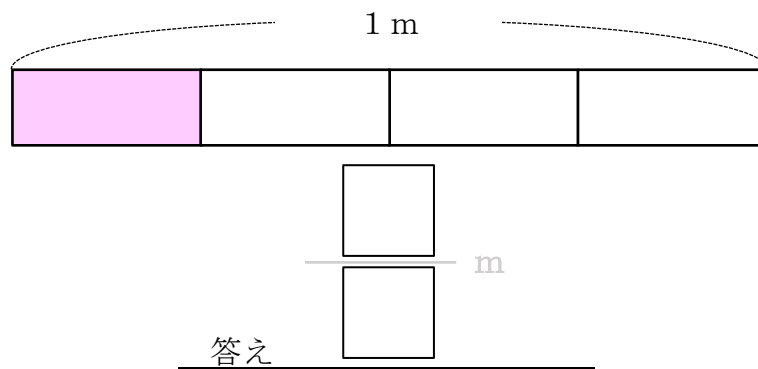
名前

1 いろ 色を めった ぶぶん 部分の なが 長さや かさを ぶんすう 分数で あらわ 表しましょう。

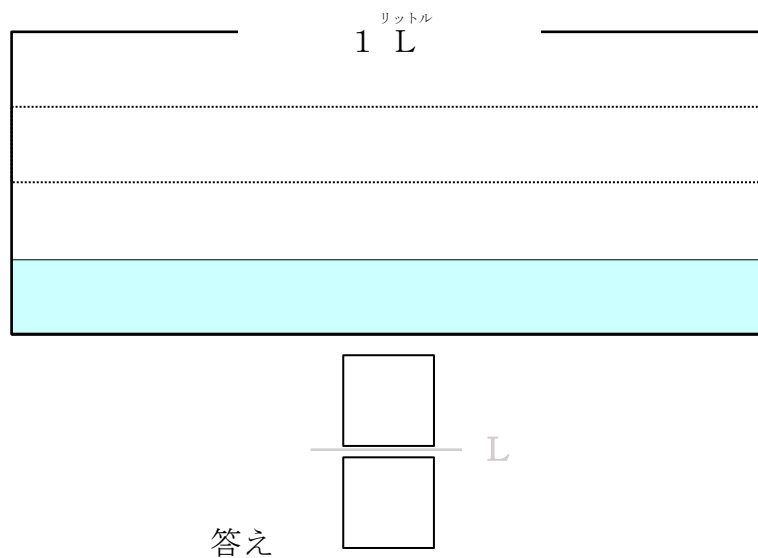
①



②



③



3 年
9
(2)

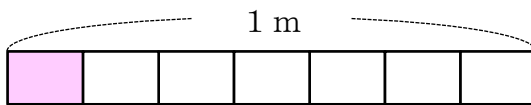
分数の表し方

年 組

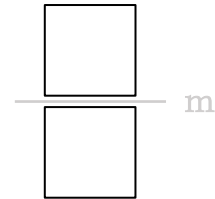
名前

1 色をぬった部分の長さやかさを分数で表しましょう。

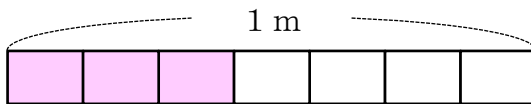
①



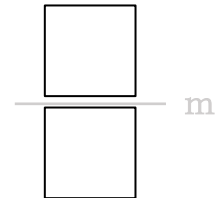
答え



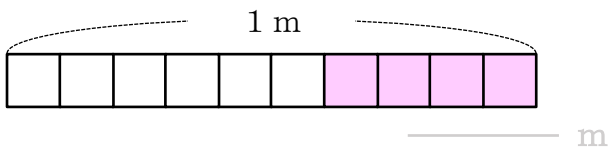
②



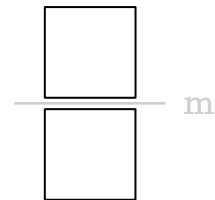
答え



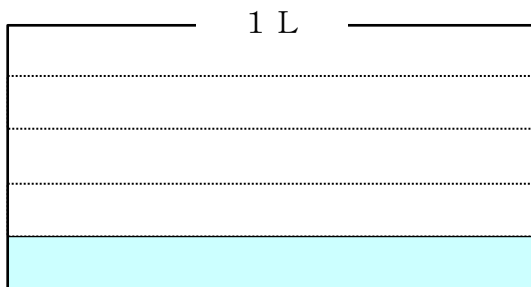
③



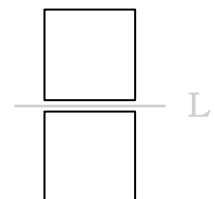
答え



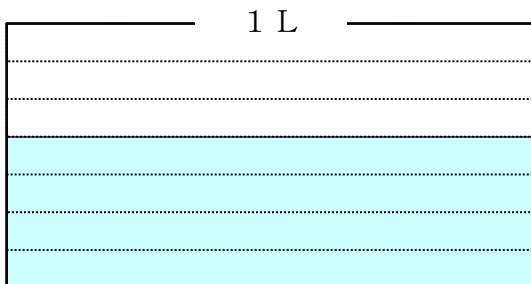
④



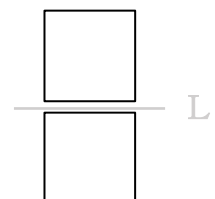
答え



⑤



答え



3 年
9
(3)

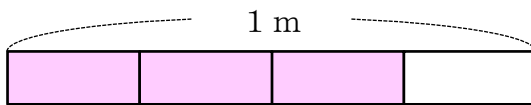
分数の表し方

年 組

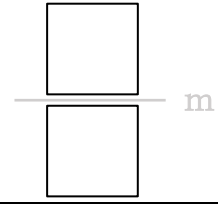
名前

1 色をぬった部分の長さやかさを分数で表しましょう。

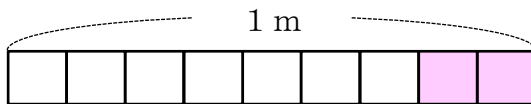
①



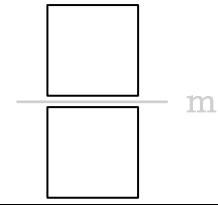
答え



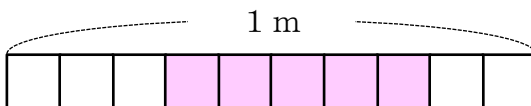
②



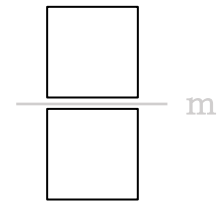
答え



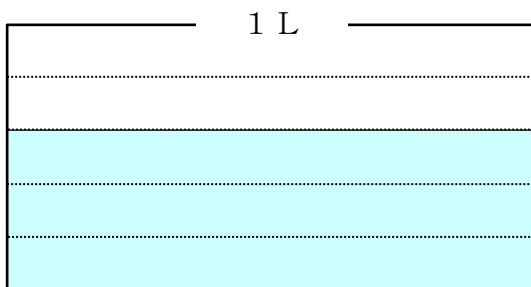
③



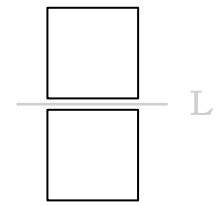
答え



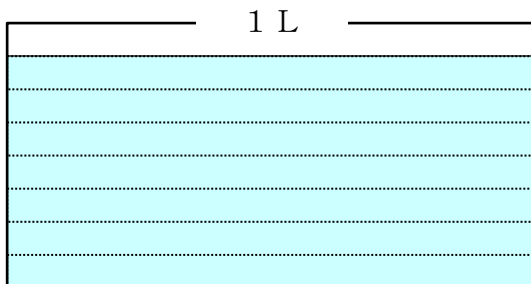
④



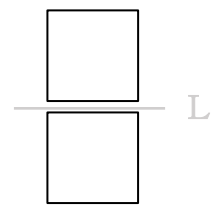
答え



⑤



答え



3 年
9
(4)

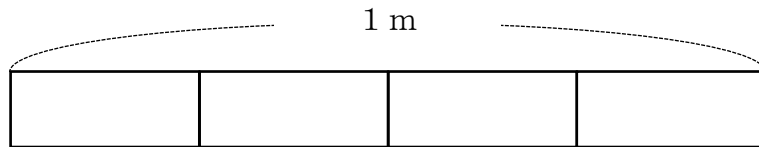
分数の表し方

年 組

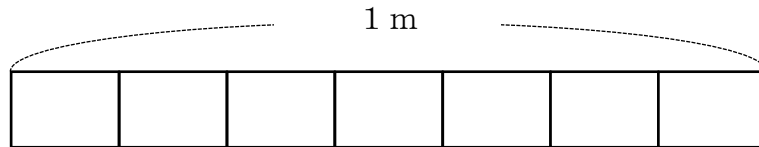
名前

1 次の長さやかさの分だけ色をぬりましょう。

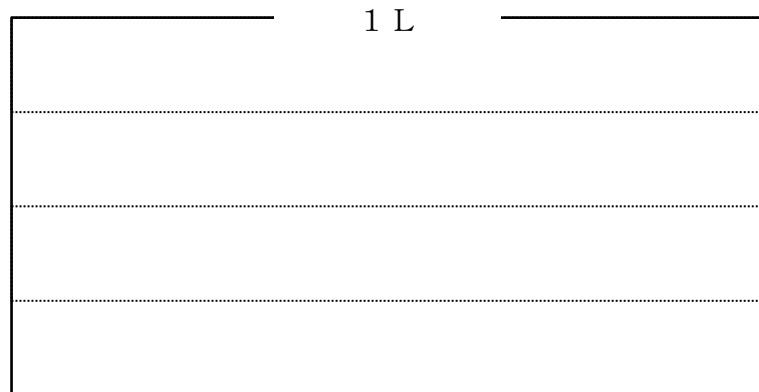
① $\frac{2}{4}$ m



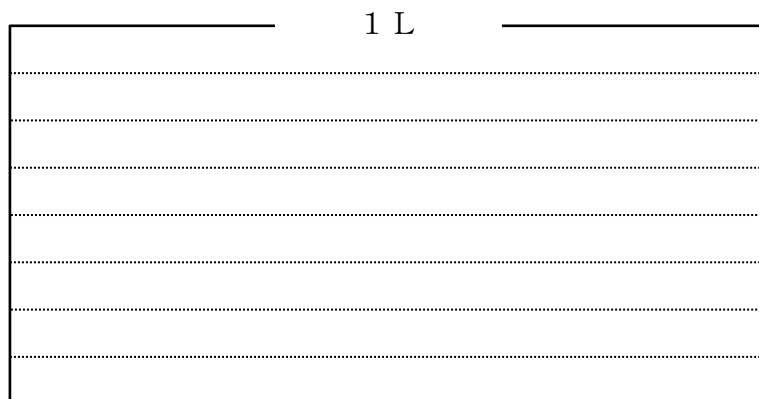
② $\frac{5}{7}$ m



③ $\frac{3}{4}$ L



④ $\frac{5}{8}$ L



3 年
9
(5)

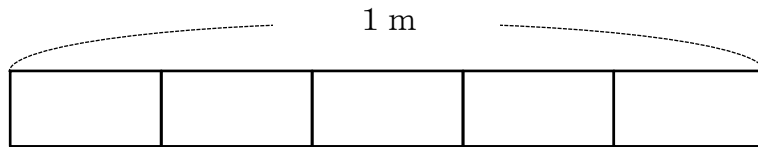
分数の表し方

年 組

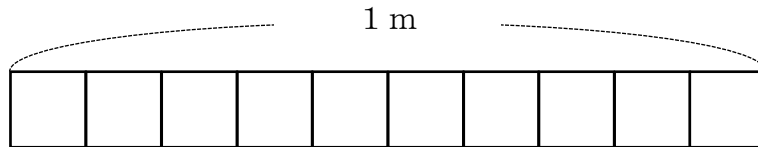
名前

1 次の長さやかさの分だけ色をぬりましょう。

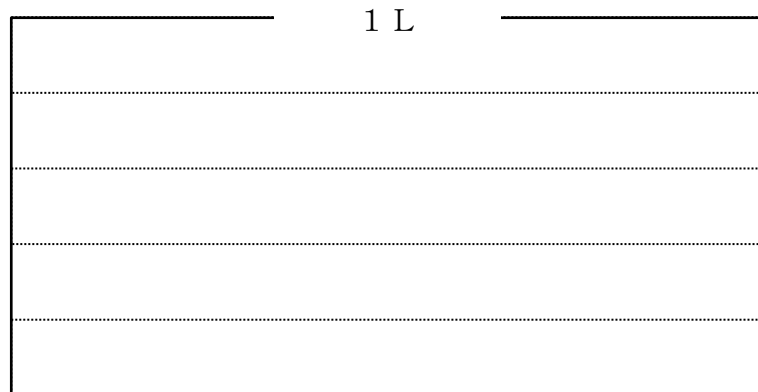
① $\frac{3}{5}$ m



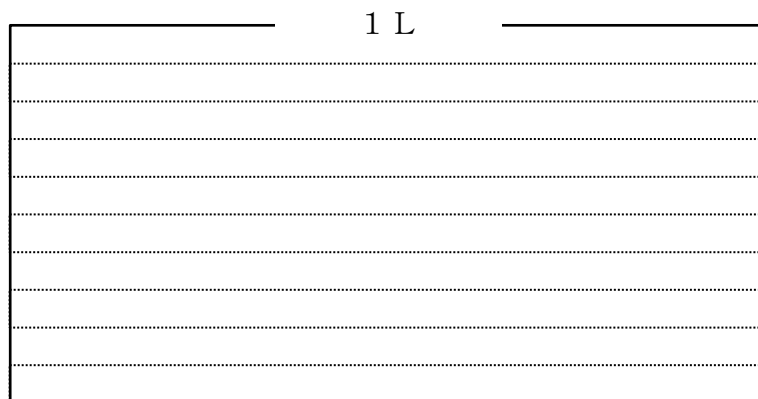
② $\frac{7}{10}$ m



③ $\frac{3}{5}$ L



④ $\frac{8}{10}$ L



とく り ぐ ん だ ひ 月 日

3 年
10
(1)

分数のたし算

年 組

名前

ふくしゅう □の ^{なか} 中 に ^{はい} 入 る ^{かず} 数 を かきましよう。

ア $\frac{2}{6} + \frac{3}{6} = \frac{5}{6}$

イ $\frac{2}{7} + \frac{4}{7} = \frac{6}{7}$

アの式は、 $\frac{1}{6}$ をもとにして ^{かんが} 考えると、 $2 + \square = 5$ とみることができる。

イの式は、 $\square$ をもとにして考えると、 $2 + 4 = \square$ とみることができる。

1 ^{けいさん} 計算を しましよう。

① $\frac{1}{3} + \frac{1}{3} = \frac{\square}{\square}$

④ $\frac{1}{4} + \frac{2}{4} = \frac{\square}{\square}$

② $\frac{2}{7} + \frac{3}{7} = \frac{\square}{\square}$

⑤ $\frac{3}{5} + \frac{1}{5} = \frac{\square}{\square}$

③ $\frac{5}{9} + \frac{2}{9} = \frac{\square}{\square}$

とく組んだ日 月 日

3年
10
(2)

分数のたし算

年 組

名前

ふくしゅう □の 中 に 入 る 数 を かきましよう。

ア $\frac{3}{10} + \frac{6}{10} = \frac{9}{10}$

イ $\frac{5}{9} + \frac{3}{9} = \frac{8}{9}$

アの式は、 $\frac{1}{10}$ を もとにして ^{かんが} 考えると、 $3 + \square = 9$ と みることが できる。

イの式は、 $\square$ を もとにして 考えると、 $5 + 3 = \square$ と みることが できる。

1 計算を しましよう。

① $\frac{1}{4} + \frac{1}{4} =$

② $\frac{1}{3} + \frac{1}{3} =$

③ $\frac{2}{5} + \frac{2}{5} =$

④ $\frac{2}{7} + \frac{3}{7} =$

⑤ $\frac{2}{8} + \frac{4}{8} =$

⑥ $\frac{2}{6} + \frac{3}{6} =$

⑦ $\frac{2}{9} + \frac{1}{9} =$

⑧ $\frac{2}{7} + \frac{4}{7} =$

⑨ $\frac{2}{5} + \frac{1}{5} =$

⑩ $\frac{3}{10} + \frac{5}{10} =$

とく組んだ日 月 日

3年

10

(3)

分数のたし算

年 組

名前

ふくしゅう □の 中 に 入 る 数 を かきましよう。

ア $\frac{4}{7} + \frac{2}{7} = \frac{6}{7}$

イ $\frac{5}{10} + \frac{4}{10} = \frac{9}{10}$

アの式は、 $\frac{1}{7}$ をもとにして ^{かんが} 考えると、 $4 + \square = 6$ とみることができる。

イの式は、 $\square$ をもとにして考えると、 $5 + 4 = \square$ とみることができる。

1 計算を しましよう。

① $\frac{1}{4} + \frac{1}{4} =$

② $\frac{1}{5} + \frac{1}{5} =$

③ $\frac{1}{3} + \frac{1}{3} =$

④ $\frac{2}{5} + \frac{2}{5} =$

⑤ $\frac{2}{6} + \frac{2}{6} =$

⑥ $\frac{1}{4} + \frac{2}{4} =$

⑦ $\frac{2}{6} + \frac{3}{6} =$

⑧ $\frac{2}{7} + \frac{1}{7} =$

⑨ $\frac{3}{8} + \frac{2}{8} =$

⑩ $\frac{3}{10} + \frac{4}{10} =$

3年
10
(4)

分数のたし算

年 組

名前

1 □の 中 に 入 る 数 を 考 え ま し ょ う 。

① $\frac{\square}{3} + \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$

② $\frac{\square}{4} + \frac{1}{4} = \frac{2}{4}$

③ $\frac{\square}{6} + \frac{2}{6} = \frac{4}{6}$

④ $\frac{\square}{5} + \frac{2}{5} = \frac{3}{5}$

⑤ $\frac{\square}{8} + \frac{4}{8} = \frac{5}{8}$

2 □の 中 に 入 る 数 を 考 え ま し ょ う 。

① $\frac{\square}{5} + \frac{2}{5} = 1$



$1 = \frac{5}{5}$

② $\frac{1}{4} + \frac{\square}{4} = 1$

③ $\frac{\square}{3} + \frac{1}{3} = 1$

④ $\frac{2}{6} + \frac{\square}{6} = 1$

⑤ $\frac{1}{4} + \frac{3}{\square} = 1$

3 年
10
(5)

分数のたし算

年 組

名前

1 □の 中 に 入 る 数 を 考 え ま し ょ う 。

① $\frac{2}{\square} + \frac{1}{\square} = 1$

 $1 = \frac{3}{3}$

② $\frac{3}{\square} + \frac{2}{\square} = 1$

 $1 = \frac{5}{5}$

③ $\frac{5}{\square} + \frac{2}{\square} = 1$

 $1 = \frac{7}{7}$

④ $\frac{2}{\square} + \frac{8}{\square} = 1$

 $1 = \frac{10}{10}$

⑤ $\frac{2}{\square} + \frac{7}{\square} = 1$

2 □の 中 に 入 る 数 を 考 え ま し ょ う 。

① $\frac{2}{\square} + \frac{\square}{6} = \frac{4}{6}$

② $\frac{4}{\square} + \frac{\square}{7} = 1$

③ $\frac{3}{\square} + \frac{\square}{6} = \frac{5}{6}$

④ $\frac{\square}{8} + \frac{2}{\square} = 1$

⑤ $\frac{\square}{10} + \frac{2}{\square} = 1$

3年

11

(1)

分数のひき算

年 組

名前

ふくしゅう □の ^{なか} 中 ^{はい} に ^{かず} 入る 数を かきましょう。

$1 = \frac{7}{7}$ だから...

ア $\frac{3}{5} - \frac{2}{5} = \frac{1}{5}$

イ $1 - \frac{4}{7} = \frac{3}{7}$

アの式は、 $\frac{1}{5}$ をもとにして ^{かんが} 考えると、 $3 - \square = 1$ とみることができる。

イの式は、 $\square$ をもとにして考えると、 $\square - 4 = \square$ とみることができる。

1 ^{けいさん} 計算を しましょう。

① $\frac{2}{3} - \frac{1}{3} =$

② $\frac{2}{4} - \frac{1}{4} =$

③ $\frac{3}{5} - \frac{1}{5} =$

④ $\frac{3}{4} - \frac{2}{4} =$

⑤ $\frac{4}{5} - \frac{1}{5} =$

⑥ $\frac{2}{5} - \frac{1}{5} =$

⑦ $\frac{5}{6} - \frac{3}{6} =$

⑧ $\frac{4}{6} - \frac{2}{6} =$

⑨ $\frac{5}{7} - \frac{3}{7} =$

⑩ $\frac{2}{6} - \frac{1}{6} =$

3年
11
(2)

分数のひき算

年 組

名前

ふくしゅう □の 中 に 入 る 数 を かきましよう。

$$1 = \frac{10}{10} \text{ だから...}$$

ア $\frac{3}{4} - \frac{2}{4} = \frac{1}{4}$

イ $1 - \frac{6}{10} = \frac{4}{10}$

アの式は、 $\frac{1}{4}$ を もとにして 考えると、 $3 - \square = 1$ と み る こ と が で き る。

イの式は、 $\square$ を もとにして 考えると、 $\square - 6 = \square$ と み る こ と が で き る。

1 計算を しましよう。

① $\frac{2}{4} - \frac{1}{4} = \frac{\square}{\square}$

② $\frac{3}{6} - \frac{1}{6} = \frac{\square}{\square}$

③ $\frac{4}{5} - \frac{2}{5} = \frac{\square}{\square}$

④ $\frac{6}{7} - \frac{2}{7} = \frac{\square}{\square}$

⑤ $\frac{5}{6} - \frac{2}{6} = \frac{\square}{\square}$

⑥ $\frac{2}{3} - \frac{1}{3} = \frac{\square}{\square}$

⑦ $\frac{5}{9} - \frac{3}{9} = \frac{\square}{\square}$

⑧ $\frac{5}{8} - \frac{2}{8} = \frac{\square}{\square}$

⑨ $1 - \frac{1}{3} = \frac{\square}{\square}$

⑩ $1 - \frac{1}{6} = \frac{\square}{\square}$

とく組んだ日 月 日

3 年
12
(1)

式による表現

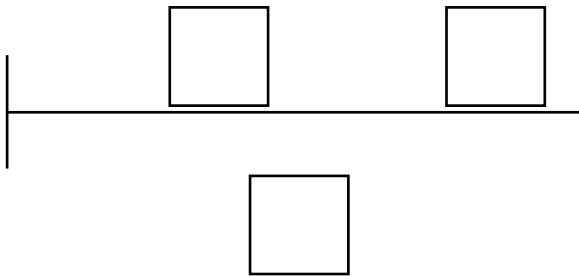
年 組

名前

1 公園で 子どもが 16人 遊んで いました。と中で 何人か 来て、子どもが 23人になりました。

① この お話を、□を使った 式に 表しましょう。

② この お話を、図に 表しましょう。



③ と中で 来た 子どもは 何人だった でしょう。

式

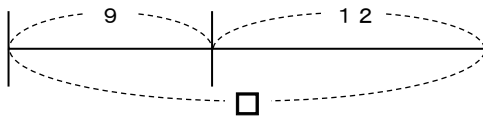
答え



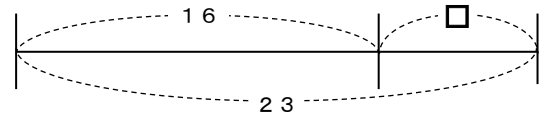
わからない 数や もとめたい 数を □を使って 表すことが できます。

□を もとめる 式が たし算、ひき算になる場面は 図に 表すと 次の ように なります。

たし算 $9 + 12 = \square$

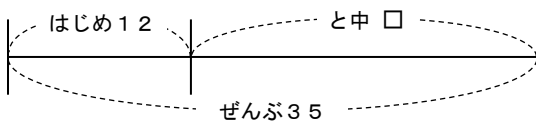


ひき算 $23 - 16 = \square$



図を 見ると、左の □は 21で 右の □は 7に なります。

公園に 子どもが 12人 います。と中に 何人かの 子どもが 遊びに きたので、公園の 子どもは 35人になりました。



問題の式

$$12 + \square = 35$$

□をもとめる式

$$35 - 12 = 23$$

答え

23人

とく組んだ日 月 日

3 年
12
(2)

式による表現

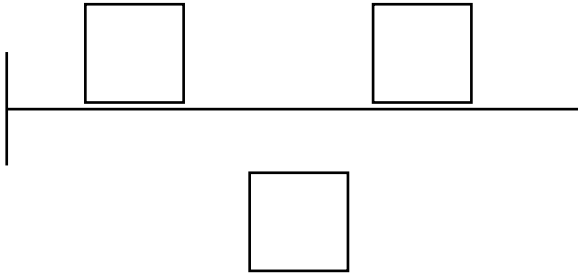
年 組

名前

1 友だちの 家に 行き、クッキーを 食べました。友だちと 9まい 食べたので、
のこりが 12まいに なりました。

① この お話を、□を使った 式に
表しましょう。

② この お話を、図に 表しましょう。



③ はじめ クッキーは 何まい だった
でしょう。

式

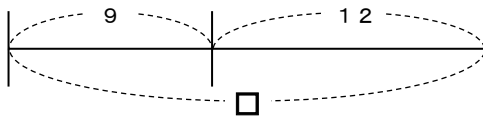
答え



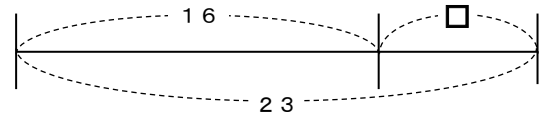
わからない 数や もとめたい 数を □を 使って 表すことが できます。

□を もとめる 式が たし算、ひき算になる場面は 図に 表すと 次の ように なります。

たし算 $9 + 12 = \square$

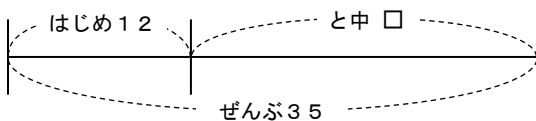


ひき算 $23 - 16 = \square$



図を 見ると、左の □は 21で 右の □は 7に なります。

公園に 子どもが 12人 います。と中に 何人かの 子どもが 遊びに きたので、
公園の 子どもは 35人 に なりました。



問題の式

$$12 + \square = 35$$

□を もとめる式

$$35 - 12 = 23$$

答え

23人

とく組んだひ 月 日

3 年
12
(3)

式による表現

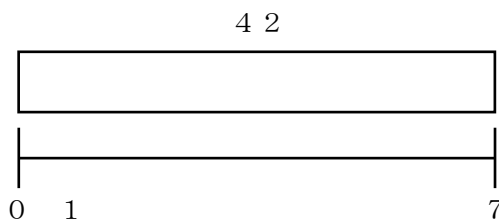
年 組

名前

1 だがし屋^やに 行き、あめ玉^{だま}を 買い^かました。7こ 買^{だい}ったら 代金^{きん}は 42^{えん}円でした。

① この お話を、□ を 使った 式に 表しましょう。

② この お話を、図に 表しましょう。



③ あめ玉は 1こ いくら だったで しょう。

式

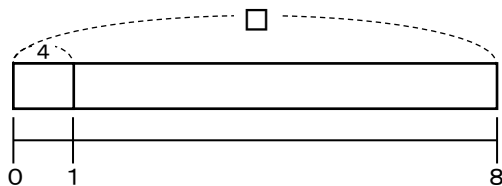
答え



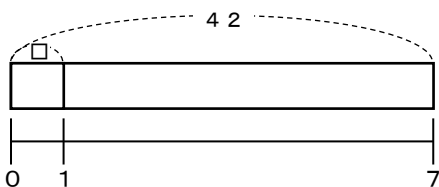
わからない 数や もとめたい 数を □ を 使って 表すことが できます。

□ を もとめる 式が かけ算、わり算の 場面も 図に 表すと 次の ように なります。

かけ算 $4 \times 8 = \square$



わり算 $42 \div 7 = \square$



$48 \div 6 = \square$

